

たくましく心温かな中洲の子



◆ 令和7年 8月29日(金)
◆ 諏訪市立中洲小学校



夏休みが終わり・・・

7月25日(金)から8月21日(木)の28日間という長い夏休みが終わりました。保護者の方や地域みなさんに見守られて、大きな事故などもなく、無事に夏休みを終えることができました。ありがとうございました。



夏休み中咲いていた玄関前の日々草

8月20日(水)21日(木)には、サマースクールを実施いたしました。長い夏休みを終えるときの気持ちを、学校生活に円滑に向けられるよう、目的を「学校生活に戻ることができるよう、生活リズム、学習リズムを作る。」としました。2日間、国語や算数といった教科学習のみならず、読み聞かせやお店やさんごっこ、方言カルタといった、子どもたちが興味をもって取り組むことのできる学習が、学年ごと進められました。参加した子どもたちのご家庭での様子は、いかがだったでしょうか。また、お知らせください。来年度への参考にしたいと思います。



さあ、前期のまとめの時期に入ります。そんな子どもたちの気持ちに込められるように、職員一同、精一杯努めてまいりたいと思います。今まで同様、保護者のみなさまのご理解・ご協力を、よろしくお願いいたします。

夏休み こんなことがありました

とりたての野菜はおいしい！！ ～中洲クラブ～

7月26日(土)は、畑で栽培してきた、トウモロコシ、枝豆、じゃがいもを収穫しました。今年は天候不順のために予定していた19日に収穫がまにあわず、一週間遅れの中洲クラブとなりました。4種類のじゃがいもは、それぞれおいしさが違い、そのジャガイモにあった料理があることを学びました。とりたてのトウモロコシとジャガイモをいただき、あまりのおいしさに、幸せをかみしめました。苦勞して自分たちで育てたからこそ、味わえる幸せでした。給食にも使わせていただくことになっています。楽しみですね。



緑と親しみ、緑を愛し、緑を守り育てます ～みどりの少年団～

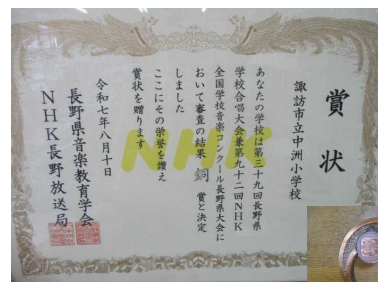
8月5日(火)、下諏訪町のいずみ湖にて各学校のみどりの少年団が集まる、諏訪地区みどりの少年団交流集会に、本校代表の6名が参加しました。

各校が混ざったグループで、豊かな自然の中、オリエンテーリングをして楽しみました。みどりの少年団の精神である「緑と親しみ、緑を愛し、緑を守り育てる活動」が十分できました。興味のある皆さんは、一緒に活動してみませんか？いつでも、理科の児玉先生に声をかけてください。



今まで練習してきた全てを出し切った ～合唱団～

7月30日(水)、合唱団のみなさんは長野県合唱大会(南信Aブロック大会)に参加しました。この大会に向けて、高い目標をもち、朝、フリータイム、休日と練習を重ねてきました。今年度も、山田祐介先生を講師として何度もお迎えし、ご指導いただくこともできました。合唱大会本番は、「歌うことが楽しくてたまらない」という気持ちを、美しく、思いのこもった歌声に乗せて、伝えてくれました。今までやってきた全てを出し切ることができ、金賞をいただきました。8月10日には県大会に出場し、さらに磨きのかかった歌声が塩尻市のレザンホールに響き渡り、銅賞をいただくことができました。



生涯学び続ける～職員研修～

職員ももっと力を伸ばし、夏休み明け、子どもたちがさらに安心して、楽しく学べるよう、職員研修や職員作業などに十分な時間をかけることができました。

ものづくり研修として、毎年夏休み、生け花を学んでいます。講師は藤森ヒロ子先生。中洲福島新町にお住まいで、池坊華道教授 裏千家茶道 一般礼法教授 の肩書きをお持ちの、人生の大先輩でもあります。車の運転を始め、何でもお一人でやってしまわれる先生に、クラブ活動や昨年度までの地域公開講座なども含めて、何年間もお世話になっています。生け花はもちろんのこと、人として、教師として、大切なことをたくさん教えていただきます。



「やってもやっても、まだまだ足りません。生涯現役で学び続けたいです。」

「いけたら、必ず離れて見ます。近くにいては見えないものが見えてきます。」

「平面的に美しくても、立体的に美しくないと本当の美しさではありません。」

「とにかく、ほめて、ほめて、ほめるようにしています。本当に、素晴らしいと思うことがあるからです。そうすると、例外なくどんどんよくなります。」

「修行における段階は

守：まずは、師や流派の教えを確実に忠実に学び、基本を徹底的に身につける。

破：学んだことを取り入れながら、自分のものとして発展させる。型を破り、応用力を高める。

離：全く一人の道を切り開き独自の新しいものを生み出し確立させる。創造力を発展させる。

子育てと同じです。」



「花と対話しながら、心のままにいけていく。生き方と花をいける心は全く同じ。だからおもしろいのです。」

その他、インクルーシブ教育研修、救命救急法研修は全員で。それぞれの専門性を高めたり、興味関心に合わせたりして自主的な研修にもたくさん参加しました。

これからも、学び続けていきます。



お知らせ

○同窓会より、多額の活動充実費をいただきました。子どもたちのために、ありがたく 使わせていただきます。

○お子さんのこと、教職員のこと、学校運営に関することなどでご相談がある場合、以下の相談 窓口のいずれでも結構ですので、ご連絡ください。

〈校内相談窓口〉 電話番号 0266-52-1933

◇校長 村瀬裕美

◇教頭 三澤ちえ子

◇養護教諭 牛山理恵

◇各担任